

第3の躍進へ・中国ブロック活動交流ニュース

中国ブロック

発行／日本共産党国会議員団中国ブロック事務所

〒703-8288 岡山市中区赤坂本町1-31 14/8/4 NO. 51

TEL086-273-7747 FAX086-272-7108 Email jcp-chu@mx36.tiki.ne.jp

いっせい地方選挙勝利、安倍政権打倒の国民的大運動と結び

幹部会決議に基づき、さらに大きな発展を！

8月3日付で発表された「幹部会決議」と「都道府県委員長会議」を受けて、中国地方の各県ではさっそく機関の会議や支部の会議が開催され、「躍進月間で開始された前進を絶対に中断することなく、さらに大きな前進を」との議論が始まっています。

原水禁世界大会の成功と結んだ若い人たちへの党員拡大の取組みなど、意気高く取り組もうではありませんか。

躍進月間 中国地方では300人を超す入党者

「躍進月間」の奮闘で、中国ブロック5県で300人を超す入党者を迎え入れました。また「赤旗」拡大では、島根県委員会が党大会現勢を突破しました。

さらに「躍進月間」と並行して開催された全国遊説は、ブロック内では、8か所で取り組み、全体で6200人が参加しています。

「幹部会決議」を踏まえ、こうした前進をさらに大きく発展させていきましょう。

仁比議員 岩国・下関で宣伝・つどい 3人入党



仁比聡平参議院議員は最終盤、27日・28日の広島入りに続き、30・31日には山口県の岩国市・下関市に入り、議員・党組織と活動しました。

岩国市では、駅前では10月の市議選の4人の候補、来春の県議選の候補と一緒にマイクを握った仁比議員は、「極東最大の米軍基地化する岩国基地がある岩国市議選勝利で、この岩国から安倍内閣打倒の狼煙を上げよう」と訴えました。

仁比議員はその後、岩国市で3か所、下関市で4か所の「つどい」で訴え、議員・支部といっしょに2日間で3人の入党者を迎え入れました。

倉林明子参議院議員 医療関係の有志後援会で訴え

7月31日、岡山県民医連有志後援会と岡山医療生協有志後援会が共催し、倉林明子参議院議員を迎えての「つどい」を開催し、若い看護学生を含む71人が参加しました。

倉林議員は、11議席になった結果の国会の変化を語り、「党の議席増が政治を変える」と訴え、いっせい選挙での勝利と参加者の入党を訴えました。